



第1章 正の数・負の数

1 正負の数 Part 1

解 答

1

【正負の数の基礎】

次のことがらを、 $+$, $-$ の符号をつけて表しなさい。(1点×2)

- (1) 7点の勝ちを
- $+7$
- 点と表すとき、4点の負けはどうなるか。

-4点

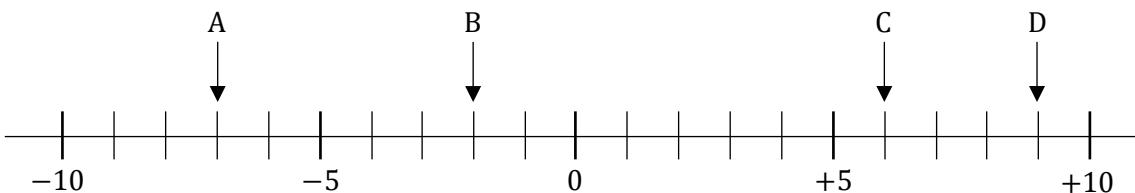
- (2) ある地点から西へ5kmの地点を
- -5
- kmと表すとき、東へ3kmの地点はどうなるか。

+3 km

2

【数直線】

次の数直線で、点A, B, C, Dに対応する数を答えなさい。(1点×4)



A

-7

B

-2

C

+6

D

+9



第1章 正の数・負の数

1 正負の数 Part 2

解 答

1

【数の大小①】

次の各組の大小を、不等号を使って表しなさい。(1点×3)

(1) $-5, +3$

(2) $0, -26$

$$\underline{-5 < +3}$$

(3) $+4.2, -6.4$

$$\underline{+4.2 > -6.4}$$

$$\underline{0 > -26}$$

(4) $-3, -3\frac{2}{3}$

$$\underline{-3 > -3\frac{2}{3}}$$

2

【数の大小②】

次の数について、下の問い合わせに答えなさい。(1点×4)

$$\boxed{+5, +0.03, +2\frac{1}{4}, -8, -4.2, 6, -\frac{2}{5}}$$

(1) 自然数をすべて答えなさい。

(2) 負の数で一番大きい数を答えなさい。

$$\underline{+5, 6}$$

$$\underline{-\frac{2}{5}}$$

(3) 最大の数と最小の数を答えなさい。

(4) 絶対値が 4 より大きい数をすべて書きなさい。

$$\underline{\text{最大 } 6 \text{ 最小 } -8}$$

$$\underline{+5, -8, -4.2, 6}$$

3

【絶対値】

次の問い合わせに答えなさい。(1点×2)

(1) 絶対値が 5 になる数をすべて求めなさい。

$$\underline{+5, -5}$$

(2) 絶対値が 6 より小さい整数は何個あるか答えなさい。

 $\underline{11 \text{ 個}}$